

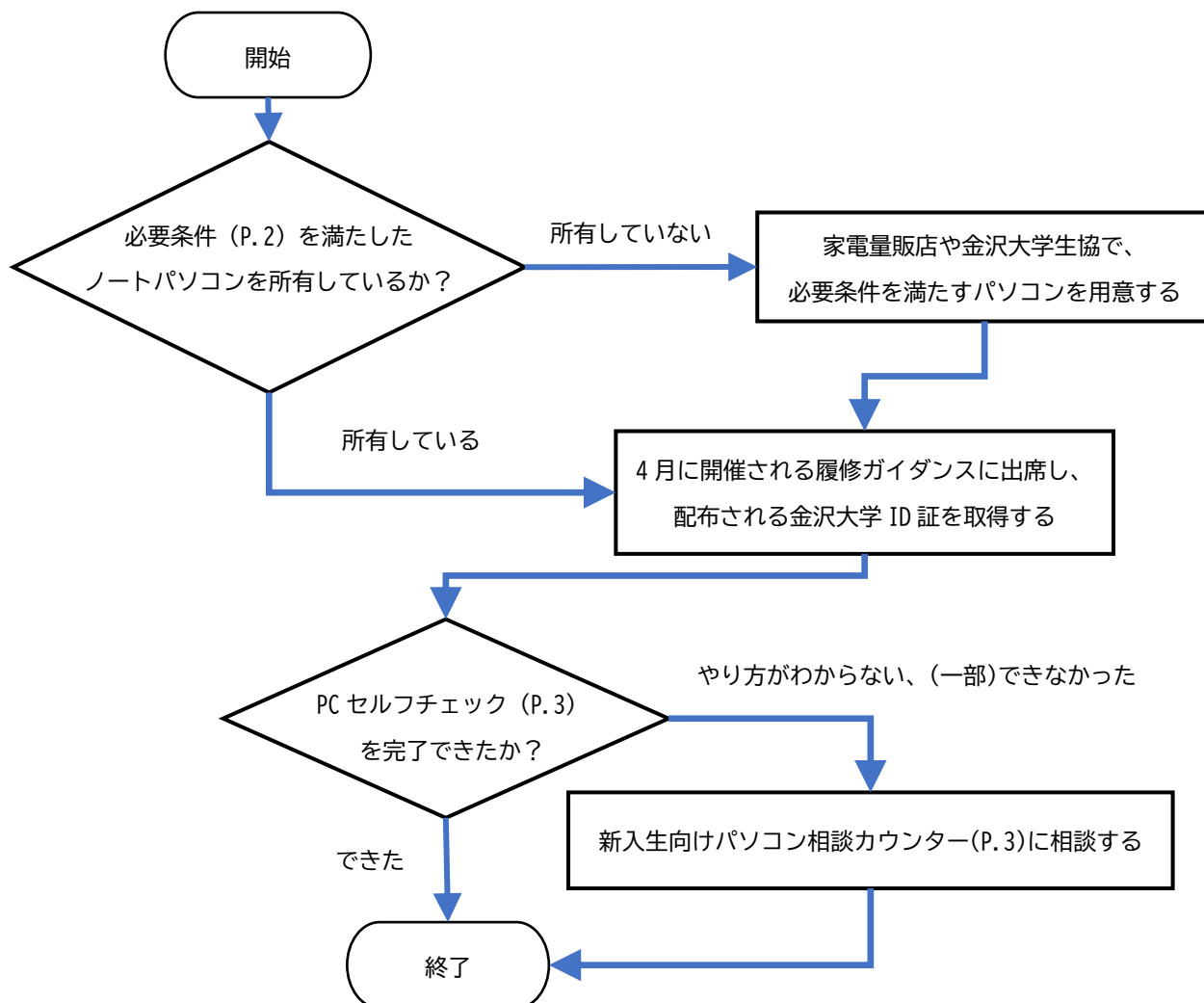
1. 【全入学者必須】ノートパソコンの準備

概要:金沢大学では学生生活に関わる主な連絡や手続きはオンラインで行っており、ポータルサイトにログインすることで、履修登録・各講義の担当教員との連絡・e-learning 教材を用いた自習・レポート提出・成績確認、更には健康診断結果の確認や進学・就職支援に至る学生生活全般に関する情報の取得が可能です。ノートパソコンは授業でも活用され、1年次第1クォーターに開講される全学必修科目「データサイエンス基礎」で上記に記載した大学でのパソコンの利用方法を学んだ後、学部4年間を通じて、卒業論文を執筆するまで利用することを前提としています。そのため、特別な事情がない限り、入学時までにノートパソコンを準備してください。



必携パソコンの案内

【ノートパソコン準備の流れ】 下記のフローチャートに従いつつ、適宜、次ページ以降を参照しながらノートパソコンを準備してください。



2. 入学までに準備するノートパソコンの必要条件

概要:以下に記述する必要条件を満たすノートパソコンを準備してください。その際、御自身で判断することが難しい場合には、この用紙を印刷し家電量販店のスタッフに提示して頂いても構いません。また、金沢大学生協では必要条件を満たしたノートパソコンを販売しています。既に、必要条件を満たすノートパソコンを所有している場合には、新たに購入する必要はありません。

1. 基本構成(参照:3-I):

1-I. ストレージ (ハードディスク、SSD 等): 256GB 以上

1-II. メモリ:8GB 以上

* 16GB を推奨

1-III.OS : Windows または MacOS

* Windows の場合、バージョンは Windows 10(参照:3-IV)を認めるが Windows 11 を推奨

* MacOS の場合、バージョンは macOS Ventura 以降

* iPadOS/Android OS/Chrome OS 等の OS は不可

1-IV.オンライン講義に対応できるデバイス (無線 LAN、カメラ、マイク) を有すること

2. ソフトウェア・追加機能等(参照:3-I):

2-I. Microsoft365(Word/Power Point/Excel)がインストールされていること(参照:3-II)

2-II. ハードウェアキーボード (液晶画面に表示されるのではないキーボード) が使えること

3. 諸注意:

3-I. 各学類の補足説明(参照:P.4)を満たしていること

3-II. 在学中は本学から Microsoft365 のライセンスを無償貸与します。市販のノートパソコンには Microsoft 365 や Microsoft Office の使用権が予め付帯しているモデルも多くあり、価格が高くなる場合もあるので注意してください

3-III. 異なった仕様のノートパソコンを準備・購入した場合、新入生向け PC 相談カウンター(参照:P.3)に相談してください

3-IV. Windows10 は 2025 年 11 月 14 日にサポートが終了しますので、それまでに Windows11 へのアップグレードを行ってください。ただし、ノートパソコンのスペック (ハードウェア要件) によってはアップグレード出来ない場合もありますので注意してください。なお、サポート切れのノートパソコンは学内ネットワークに接続できない可能性があります

3-V. 経済的な理由によりパソコンの準備が困難な場合、ノートパソコンを貸与しますので学務部学生支援課学生支援係 (TEL: 076-264-5614, 受付時間: 平日 10:00~16:00) に連絡してください

3. PC セルフチェック

概要:PC セルフチェック特設サイト(参照:下記 URL 及び右下の QR コード)にアクセス、PC セルフチェック(Windows11)タブ(参照:下記 URL)をクリックし、記載内容の指示に従いながらノートパソコンのセッティングを行ってください。また、セッティングが困難な場合には、お気軽に新入生向け PC 相談カウンター(参照:下記 URL)を利用してください。その際、PC セルフチェックリスト PDF(履修ガイダンスで配布)を印刷し、セッティング状況を記入した用紙を持参してください。なお、自宅でインターネット回線を引いていない場合には、4月中のみ総合教育棟と学術メディア創成センターで接続可能な WiFi である AprilOnly(参照:下記 URL)を利用してください。スケジュールについては、下方の【各種日程表】を参照してください。

➤ PC セルフチェック特設サイト(含 新入生向け PC 相談カウンター):

◆ PC セルフチェック(Windows11)タブ:

<https://www.kains.kanazawa-u.ac.jp/pc-startup/win11/>

* Windows 10/macOS の場合は、説明を読み替えること

◆ AprilOnly:

<https://www.kains.kanazawa-u.ac.jp/aprilonly/>



PC セルフチェック

【各種日程表】

下記では、大学行事の項目を■, 新入生が行う項目を□で示しています。

<3 月末までのスケジュール>:

- 金沢大学合格発表(例年、3月上旬までに可否を通知)
- 合格者へ、金沢大学入学予定者へのお知らせ(本資料)を配布
- 必要条件(P.2)に従い、ノートパソコンを準備
- PC セルフチェック:項目 1~項目 5 を実施
 - * 項目 6 以降は金沢大学 ID 証(履修ガイダンスで配布)が必要

<4 月以降のスケジュール>:

- 履修ガイダンス(例年、4月1日頃)で金沢大学 ID 証を配布
- PC セルフチェック:項目 6~項目 10 を実施
 - * 項目 11-1 と項目 11-2 の実施を強く推奨
- 学類オリエンテーションの開催

4. 各学類の補足説明

【先導学類、観光デザイン学類、スマート創成科学類、法学類、学校教育学類、国際学類、医学類、薬学類、医薬科学類、保健学類】1年次に開講する「データサイエンス基礎」の実習では、Windowsを前提に説明をします。macOS搭載のパソコンを使用する方は、授業資料や説明の読み替えを各自で行ってください。

【地域創造学類】macOS搭載のパソコンを使用する方は、BootCampを用いてWindowsとのデュアルブート環境を構築するか、事前に仮想環境を構築し（アプリケーションは問わない）、Windowsをインストールすることで、事前にWindowsアプリケーションを利用できるようにしてください。なお、オリジナルパソコン以外で新規の購入を検討している方は、現行のmacOS搭載パソコン（Apple M1チップ等）はWindowsとの互換性が極めて低いため、Windows搭載のパソコンを購入することを推奨します。

【物質化学類】「グリーン・サステイナブルケミストリープログラム」3年次専門教育科目「分子軌道計算法」では、Windowsのみで作動するソフトウェアを使った講義を行います。macOS搭載のパソコンを使用する方は、該当するソフトウェアが作動しない可能性があることに注意してください。なお、講義は大学備え付けのWindows端末を使って受講する計画ですが、遠隔講義中心となる場合は、該当講義を自身のパソコンを使って受講する可能性があります。

【機械工学類及びフロンティア工学類の電子機械・機械コアプログラム】OSがWindowsで、Intel社製かAMD社製のCPUでのみ動作するSOLIDWORKS 2023というソフトを使用した演習を実施します。Windows 11の64bit OSがインストールされ、CPUがIntel社製かAMD社製のパソコン（搭載メモリは16GB以上、記憶装置は256GB以上推奨）を準備してください。なお、現行のmacOS搭載パソコン（Apple M1チップ等）はWindowsとの互換性が極めて低く、また、ARM系CPUはSOLIDWORKSが動作しない可能性が高いため推奨しません。新規で購入を検討している方は、上記の必要スペックを満たしたWindows搭載のパソコンを購入することを推奨します。

【電子情報通信学類】学内外から学類のコンピュータシステムに接続し、プログラミング演習等の授業の復習や自習を行うことができます。このためには、画面転送を支援するための機能（動画再生支援機能）を有するパソコンが有用です。インテルHDグラフィックス2000（2011年-）以降を備えたCPU、又はAMD APUを搭載するパソコンを推奨します。オリジナルパソコン（5ページ参照）はこの推奨条件を満たしています。また、演習をスムーズに行うために、16GB以上のメモリを搭載したパソコンを推奨します。

【総合教育部（文系一括、理系一括）】2年次に移行を希望する学類が追加条件を設けている場合は、それを参考にしてください。